



# ピンクリボンフェスティバル Pink Ribbon Festival 2017

～乳がん患者さんがより良く生きるために～

## 【1部】 講話：乳がんを知ろう!

柳田康弘医師、関根沙友里看護師

## 【2部】 朗読とクラシックギターのコンサート

コーヒーの香りにつつまれて、穏やかな時間を過ごしてみませんか?

渡辺 祥子(朗読)

佐藤 正隆(ギター)

**11月18日(土)** 13:00～15:00 [開場12:30]

場所:群馬県立がんセンター 2階外来ホール

参加費:500円(コーヒー1杯と菓子代含む)

お問い合わせ 群馬県立がんセンター ブレストケアチーム

TEL 0276-38-0771 内線5710 平日10:00～17:00

お車でお越しの場合 群馬県立がんセンター外来駐車場をご利用ください



# Pink Ribbon Festival 2017



## 渡辺 祥子 (アナウンサー・朗読家)

1991年フリーアナウンサーとして独立。仙台を拠点に、ラジオパーソナリティー、CMナレーター、司会など幅広く活躍する傍ら、長年にわたりプロのアナウンサーを養成。1998年より朗読家としての活動を開始し、活動の場を全国に広げるとともに、「言葉の力・生きる力」をテーマにした講演や執筆活動も行う。

東日本大震災以降は、被災地で懸命に生きる人々の姿を積極的に発信し、被災地と支援者を結ぶ活動を行い、2014年8月、『3.11からのことばで～災後を生きる人たちの言葉～』（TOブックス）を出版。

日本ロゴセラピスト協会認定ロゴセラピストでもある。



## 佐藤 正隆 (ギタリスト)

3歳の頃より父と母の手ほどきを受けギターを始める。2000年以降、キューバ、ドイツ、日本の国際ギターフェスティバルに参加。2003年にソロリサイタルを開催し、本格的に活動開始。2013年、国際交流基金主催の「日本～チリ、はるかな友に心寄せて」プロジェクトにおいて音楽を担当し、チリのサンチャゴなど2都市で公演。これまで仙台を拠点に数多くのソロ、アンサンブルのコンサートを開催。クラシックに留まらず、多くのジャンルのミュージシャンと共演。作曲の分野においてはNHK-AMラジオ番組「ゴジだっちゃ」のテーマ曲や、ぶらんどーむ一番町アーケード街で流れている音楽も手がける。

# Pink Ribbon Festival 2017



群馬県立がんセンターでは、乳がん体験者さんとそのご家族への支援として、2016年からピンクリボンフェスティバルを開催する運びになりました。

乳がんの治療は長期に渡ります。

病気と毎日向かい合うのは辛いことだと思います。

時には肩の力を抜いてリラックスしてみませんか？

私達は、これからも皆さんと自分らしく生きることを一緒に考えていければと思っています。

